

福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員

福井みな子



3月議会は2月18日(火)の市長による「平成26年度施政方針演説」に始まり、新年度予算を含む全ての議案が可決され、3月24日(月)に閉会しました。

平成 26 年度 予算 が 決定 しまし た

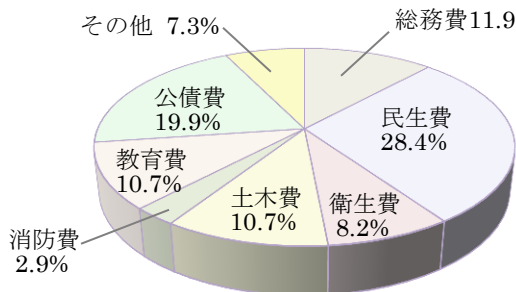
新年度予算の一般会計は、土地開発公社からの土地購入で増えた前年度に比べて 11.1%減の 429 億円となり、減少に転じました。また、特別会計や企業会計を含む総額では、前年度比 8.9%減の約 770 億円となりました。8年連続で増加を続ける生活保護経費は 12 億 9,418 万円を計上する見込みとなり、これは、1月末現在、生活保護世帯が約 20 世帯増（前年度比）の約 490 世帯になったことによります。引き続き自立に向けた就労支援体制の強化を求めて参ります。

歳入に関しては、個人市民税が景気の回復を受けて前年度比 4.9%増になる見通しではありますが、財源状況は依然として厳しく、基金の取り崩しが行われるため、26 年度末の基金残高は約 79 億円となります。なお、阪神大震災で膨らんだ市債の償還は進み、ピーク時（2002 年）より半減の約 509 億円になる見込みです。

教育	潮見中学校の給食棟新築工事	4 億 7,010 万円
	小中学校へのタブレット端末導入	3,000 万円
健康・福祉	あしやウォーキングマップ更新	558 万円
	阪急芦屋川駅スロープ新設事業補助	1,620 万円
都市基盤整備	開森橋架け替え工事費	1 億 500 万円
	芦屋川無電柱化概略設計	616 万円
	国道 43 号精道交差点歩道橋にエレベーター設置	7,047 万円
その他	本庁舎東館新設工事	10 億 8,250 万円
	震災 20 周年事業経費	778 万円

歳出 を見ると税金が何に使われるかがわかります。

市民 1 人当たりに使われるお金 : 443, 109 円



歳出合計 : 429 億円 (前年度比 11.1%減)

予算特別委員会
における
私の発言より

景気回復の影響が徐々にあらわれ、将来が見通せる状況になったとはいえ、本市の公債費負担は依然として大きく、経常収支比率をはじめ各種財政指標は未だ改善されておらず、財政状況は厳しい状況にあります。今後の財政運営に関しては、「借金返済を優先した財政運営方法を続けていると、その他の分野にしわ寄せが来る」ということを忘れず、効率的運営に努めることが求められます。

* 公債費 : 震災の復興事業等による借金の返済額



市営住宅大規模集約事業について

～高浜町の芦屋学園グラウンド用地へ市営住宅が集約されます～

市営住宅の老朽化に伴い、建て替えコストを抑える目的で高浜町の芦屋学園グラウンドを購入し、市内の6団地が集約されます。平成26年度予算には、設計業務として5,000万円が計上されました。建て替え予定地における建物は地上5階で350戸、集会所・駐車場・消防署・福祉施設等が併設される予定です。今後、市営住宅大規模集約事業が効率的に推進されるよう、その手法が検討されます。

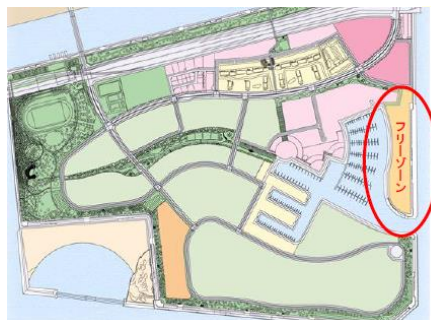


♡ 私の考え ♡

予算特別委員会での賛成討論では、入居者以外の市民も利用できる施設を設置するなどの対応を取り、市民の理解が得られる内容で計画されるよう要望しました。



潮芦屋海洋町フリーゾーンにリゾートホテル建設予定



建設予定地

兵庫県企業庁は南芦屋浜地区への施設誘致で公募していた事業者に、会員制リゾートホテルを展開するリゾートトラスト株式会社（名古屋市）が決定した事を発表しました。開業予定時期は平成30年春。建設が予定されているフリーゾーン敷地の南端には災害時に救援物資集積拠点となる広場を設け、隣接する耐震護岸と一体的な運用を行うことも計画されています。

♡ 私の考え ♡

フリーゾーン敷地の南側は、災害時に芦屋市唯一の救援物資集積拠点となります。私は昨年度から都市計画審議会に委員として参加しておりますが、この拠点が、動線の確保も含めてしっかり機能する拠点となるよう要望しました。

住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度

芦屋市は7月1日より、「弁護士や司法書士等の代理人や第三者が住民票や戸籍簿本などを取得した場合には本人に通知する」という制度を開始します。この制度は人権擁護の観点から住民票等の



不正請求を抑止し、不正取得による個人の権利の侵害防止を目的とします。制度の利用には市民課への登録が必要となり、第三者が証明書を取得した場合、交付された年月日や証明書の種類が通知されます。

高齢者バス IC カード

「高齢者バス運賃割引証」が4月から「ICカード」に変更になります。芦屋市が行っている高齢者のバス助成は、現在阪急バスのみですが、市内を運行する「みなと観光バス」や「阪神バス」への助成も拡大されるべきであると考えます。
お問合せ先：高齢福祉課 ☎38-2044



図書館の返却ポスト

市民の皆様への利便性の向上を図り、市役所地下1階と阪神芦屋駅とを結ぶ連絡通路に、図書館の返却ポストが設置されます。サービス開始日は、4月17日（木）です。

病児保育の今

私は24年度議会の一般質問で毎回病児保育事業の必要性を訴えて参りましたが、その結果、昨年7月から市立芦屋病院敷地内でスタートしました。今年2月末までの利用者数は延べ120人で、現在順調に稼働していることをご報告いたします。今後も子育て支援のセーフティネットとして、しっかりとその役割を果たしていく事を願います。



平成26年第2回定例会予定

6月	9日	(月)	本会議開会
	10日	(火)	建設公営企業常任委員会
	11日	(水)	民生文教常任委員会
	12日	(木)	総務常任委員会
	17日	(火)	本会議 一般質問
	18日	(水)	本会議 一般質問
	19日	(木)	本会議 予備日
	20日	(金)	委員会 予備日
	27日	(金)	本会議閉会

福井みな子
登壇予定

是非、傍聴において下さい。議会事務局 ☎31-2001

編集後記

▼予算議会も終了し、新しい季節の到来です。新入生の姿が初々しく心も弾む春。初心を忘れず春の様な爽やかな気持ちを持って市政に取り組んで参ります。

▼これまでの議会改革の集大成として、議会のマニフェストともいえる「議会基本条例」の制定に向け、議会閉会中も継続的に委員会が開催されます。委員としての責任をしっかりと果たしていきたいと考えております。

福井みな子

福井みな子プロフィール

1962年生まれ。茨城キリスト教短大卒業。
東京海上火災保険株式会社、日本航空株式会社、コンチネンタル航空、(株)JALエクスプレス勤務。ホスピタリティツーリズム専門学校大阪講師を経て、平成23年芦屋市議会議員初当選。
平成25年度建設公営企業常任委員長、議会改革特別委員会委員。

芦屋市議会議員（イーブンあしや）

福井みな子 市政報告 No.12 平成26年4月発行

〈芦屋市議会〉芦屋市精道町7-6 TEL：(0797) 38-2001

〈事務所〉TEL&FAX 34-0240 <http://www.fukui-minako.com>

E-MAIL：fukui.minako@gmail.com